

3. 申込方法について…学校申込と個人申込があります

(1) 学校申込

- ・学校で管理責任者(教諭等)を設置されている場合、受検申請書類を個人別に申込用封筒に入れてから学校単位でまとめて、下記提出先へ簡易書留郵便で送付してください。
- ・受検票と合否通知は受検申請者本人へ送付しますが、学校の管理責任者あてに受験者名簿と試験結果名簿を送付いたします。

※学校申込を行う場合の注意事項

- ① 学校申込を行った受検申請者の情報は、学校へ送付する受験者名簿と試験結果名簿に掲載されます(管理責任者は、受検申請者へ説明を行った上で学校申込を行ってください)。
- ② 自分の情報が学校へ提供されることに同意できない受検申請者については、個人申込を行うよう指導してください。
- ③ 受験者名簿と試験結果名簿については、外部漏洩が起らないよう適切に管理してください。

(2) 個人申込

- ・受検申請者個人が手続きを行ってください。
- ・受検申請書類は、申込用封筒にて下記提出先へ簡易書留郵便で送付してください。
- ・個人申込で提出された受検申請書は、学校申込に変更することはできません。

(3) 提出先

一般財団法人建設業振興基金試験研修本部 受付事務局

〒350-2201 埼玉県鶴ヶ島市富士見6-2-12(共同印刷(株)内)

4. 受検票送付

受検票(はがき)は、平成31年5月20日(月)に受検申請者宛に発送いたします。

- ・受検票には、試験会場や試験時間、注意事項などが記載されていますので、受け取り後、必ず事前に内容を確認してください。
- ・受検票は試験当日に必要となりますので、紛失しないようご注意ください。また、試験当日は忘れずにご持参ください。
- ・5月27日を過ぎても受検票が届かない場合には、5月31日(金)までに本財団までご連絡ください。試験終了後に問い合わせても、受験は欠席扱いとなりますのでご注意ください。
- ・受検票を紛失した場合は、事前に本財団へお申し出ください。再発行してお送りします。
- ・受験地等の変更については、9ページを参照して試験日の10日前までに受験地変更手続きを行ってください。

5. 試験日時、試験地、試験内容

(1) 試験日時

①試験日 **平成31年6月9日(日)**

②時間割

入室時刻	試験問題配付説明	試験時間
9:45まで	10:00~10:15	10:15~12:45

- ・受検票の再発行が必要な方は、試験会場の受付に来てください。9:15 から再発行を受け付けます。
- ・遅刻厳禁です。必ず入室時刻までに着席してください。
- ・大規模災害等により試験を中止、または試験時間の繰り下げ等を行う場合があります。情報は逐次ホームページでお知らせします。

(2) 試験地

以下の試験地から選択してください。

札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・沖縄

- ・会場確保の都合上、やむを得ず近隣都市に試験会場を設定する場合がありますのでご了承ください。
- ・試験会場は受検票でお知らせします。

(3) 試験内容

- ・学科試験は択一式で、解答はマークシート方式です。
- ・建設業法施行令に基づく試験科目及び基準は、次のとおりです。なお、法令等は平成31年1月1日に有効なものとなります。

試験科目	試験基準
建築学等	1. 建築一式工事の施工に必要な建築学、土工学、電気工学、電気通信工学及び機械工学に関する概略の知識を有すること。 2. 設計図書を正確に読みとるための知識を有すること。
施工管理法	建築一式工事の施工計画の作成方法及び工程管理、品質管理、安全管理等工事の施工の管理方法に関する概略の知識を有すること。
法規	建設工事の施工に必要な法令に関する概略の知識を有すること。

- ・平成30年度から学科試験の受検種別が廃止され、共通試験として実施されることとなりました。

6. 受験にあたっての注意事項

(1) 試験当日の持ち物

試験会場では文房具の貸し出しは行っていませんので忘れずにご持参ください。

① 必要なもの

- ・受検票
- ・HBで黒の鉛筆またはシャープペンシル
※解答はマークシート方式です。ボールペン等でマークした場合には読み取りできず採点されません。
- ・プラスチック消しゴム

② 任意なもの

- ・腕時計(机の上に置いてよい時計は、時計以外の機能が付いていない腕時計のみ)
- ・眼鏡等
※補聴器や拡大鏡(ルーペ)を使用する場合には、あらかじめ特別受験申請書の提出が必要です。
8ページ「身障者等を対象とした受験に際しての特別措置について」を参照してください。

(2) 会場にあたっての注意

- ・事前に自宅からの交通経路や時刻表、所要時間等を確認して遅刻しないようにしてください。
- ・試験会場及びその付近には、受験者用駐車場、駐輪場はありません。自動車、バイク、自転車では来場しないでください。駐車違反等の呼び出しで試験室を離れた場合は、再入室できません。

(3) 試験会場における注意

- ① 試験当日は入室時刻までに会場に到着し、受検票の受験番号によって指定された席につき、受検票を机の上に置いてください。(受検票を忘失した方は、必ず受付で手続きをしてください。なお、手続きの際には、写真の貼付してある身分証明書(学生証・運転免許証等)を提示してください。)
- ② 試験室内では携帯電話・通信機能付腕時計等の電子機器・通信機器の使用を禁止します。時計代わりとして使用することも禁止です。電源を切っておいてください。
- ③ 試験中、机の上に置いてよいものは、受検票、筆記具、腕時計のみです。これ以外のもの(筆箱、飲み物など)は、机の上に置かないでください。飲食することも禁止です。
- ④ 試験会場内では、係員の指示に従ってください。
- ⑤ 試験開始後1時間以内及び試験終了前10分間は、退室できません。
- ⑥ 喫煙は、指定の場所以外では厳禁です。
- ⑦ 試験問題・解答の書き写しは禁止します。また、不正行為を発見した場合は、厳正に対処します。
- ⑧ 不正行為を行った者及び係員の指示に従わない者に対しては、受験を中止し退場を命じます。
- ⑨ 問題用紙は、試験終了時まで在席した者に限り希望者は持ち帰ることができます。
- ⑩ 温度調整のきく服装でご来場ください。